

徳山下松港・宇部港 国際バルク戦略港湾計画書 【概要版】

国内産業を支える日本屈指の
石炭バルク拠点

コールセンター 集積地

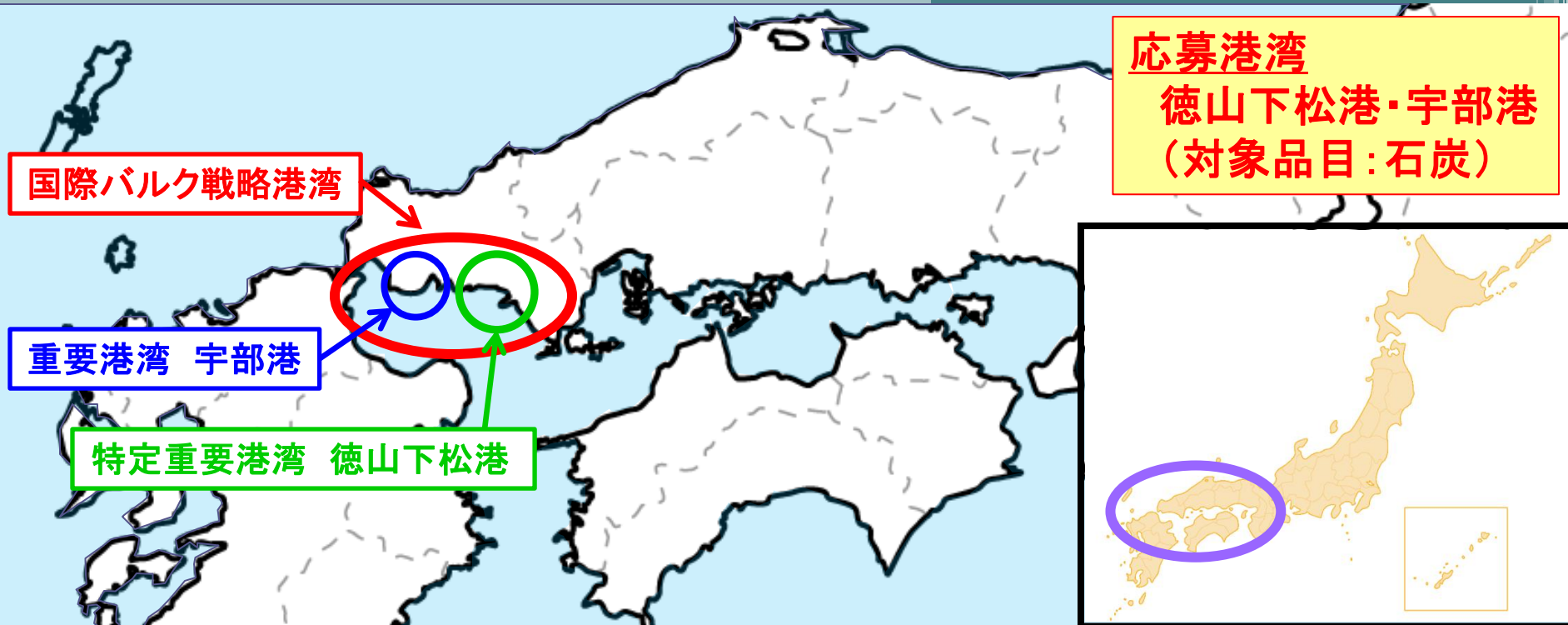


基礎素材型産業 集積地



徳山下松港・宇部港





国際バルク戦略港湾

重要港湾 宇部港

特定重要港湾 徳山下松港

応募港湾

徳山下松港・宇部港
(対象品目:石炭)

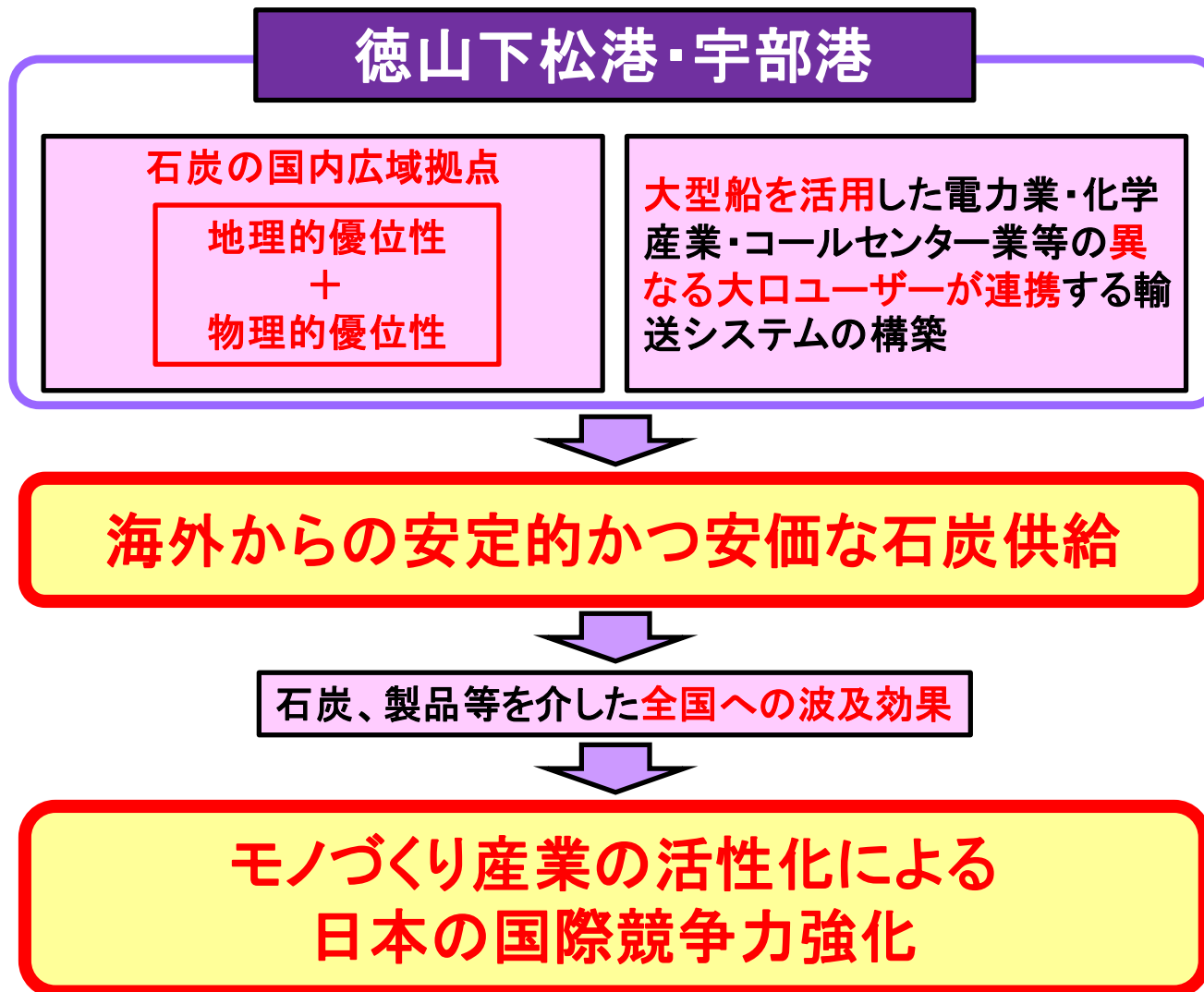
■国際バルク戦略港湾の企業一覧

種別	企業名	主要業種(石炭用途)
対象ユーザー (荷主企業)	出光興産(株)	石油産業(販売、火力発電)
	宇部興産(株)	化学産業(火力発電、販売、倉庫業)
	中国電力(株)	電力産業(火力発電)
	東ソー(株)	化学産業(火力発電)
	(株)トクヤマ	化学産業(火力発電)
関連企業	JX日鉱日石エネルギー(株)	石油産業(倉庫業)
	周南バルクターミナル(株)	倉庫業 (倉庫業)

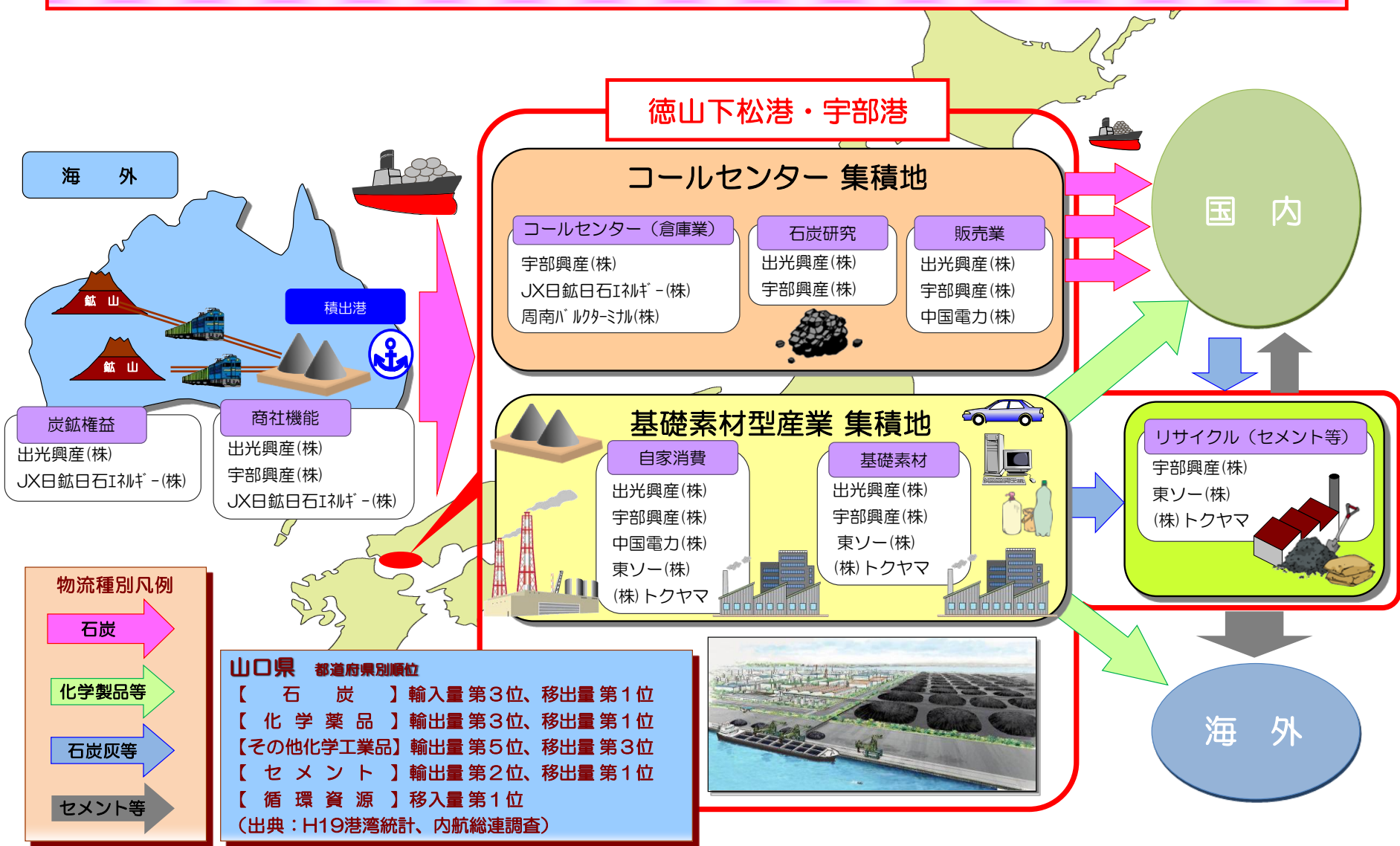
※周南バルクターミナル(株)
出資企業
(株)トクヤマ
出光興産(株)
日本ゼオン(株)
徳山海陸運送(株)
周南市

国際バルク戦略港湾としての目的

- 我が国の産業活動に必要不可欠な石炭を安定的かつ安価に供給
- モノづくり産業の活性化による日本の国際競争力強化

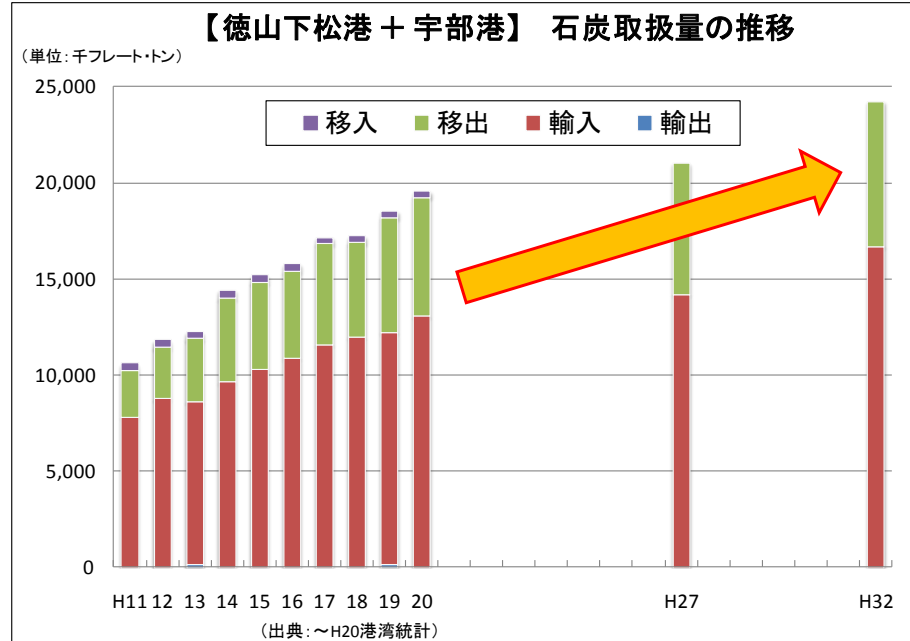
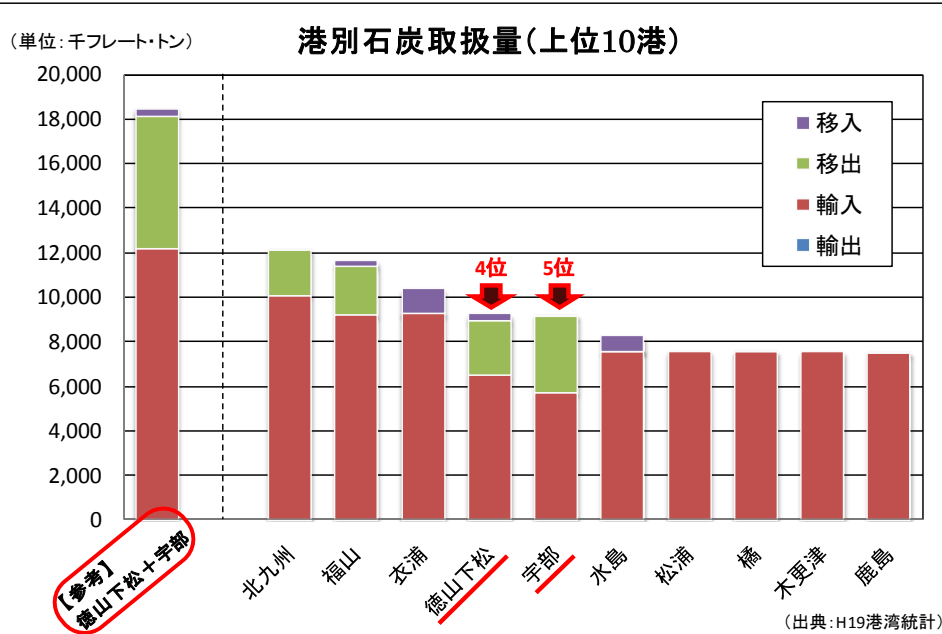


石炭・製品等を介した全国への波及 → モノづくり産業の活性化による日本の国際競争力強化



国際バルク戦略港湾としての目的

■石炭取扱量の見通し(2015・2020年)



国際バルク戦略港湾としての目標

- 現状
 - ・ 下松地区は、すでにパナマックスの満載入港可能
- 2011年
 - ・ 徳山地区は、パナマックスの満載入港可能
- 2015年
 - ・ 宇部地区 ……………パナマックス船の満載入港
 - ・ 新南陽地区 ……………パナマックス船の2港揚げ入港
- 2020年
 - ・ 下松地区 ……………ケープサイズ船の満載入港
 - ・ 徳山、宇部、新南陽地区…ケープサイズ船の2港揚げ入港

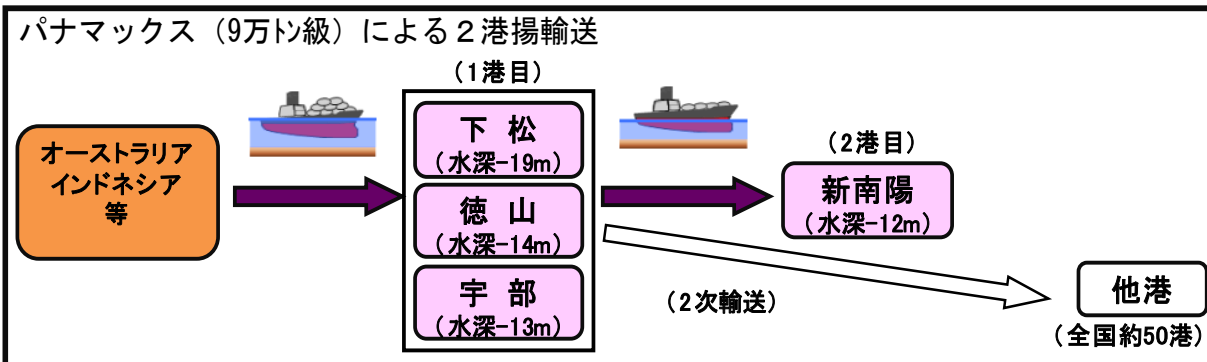
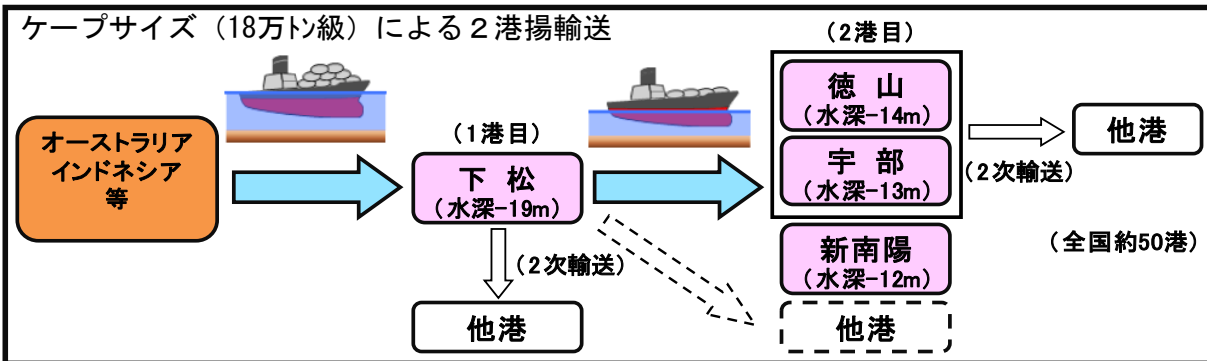
地区名	2010年 (H22)	2012年 (H24)	2015年 (H27)	2020年 (H32)
下松 栈橋(-19m)			パナマックス満載入港	ケープサイズ満載入港
徳山 岸壁(-14m)		2011年(H23)	パナマックス満載入港	ケープサイズ2港揚げ
宇部 岸壁(-13m)			パナマックス満載入港	ケープサイズ2港揚げ
新南陽 岸壁(-12m)			パナマックス 2港揚げ	ケープサイズ2港揚げ

輸入の効率化のための企業連携の促進

■連携のための方策

○ケーブサイズ、パナマックス船による多様な輸送システムの構築

▶ 大型船の活用促進による、輸入の効率化



※宇部の岸壁実水深は-14m

○更なる広域的な内航輸送システムの構築

▶ 徳山下松港及び宇部港から全国約50港への輸送網を活用するとともに、更なる輸送網の拡大により、国内広域の企業にもメリット

■連携のための取り組み

○連携協議会の設立・運営

▶ 山元生産・輸送状況、積港状況などの情報共有により、効率的な共同配送等のマネジメント

○相互補完機能の確立

▶ 緊急時の受入・融通対応

○技術支援

▶ 石炭研究機関(※)のノウハウを活用し、共通銘柄の拡大

※石炭の研究機関を有している国内企業は、出光興産(株)と宇部興産(株)の2社のみ

○リサイクルポート等との連携

▶ 内航フィーダーの活性化

「民」の視点での効率的な運営体制の確立

現在～ **【2港4地区全てにおいて、「民」による運営が行われている】**

- 全ての地区において、24時間荷役が可能
- 徳山地区臨海部産業エリア指定 (H20.9)
- 宇部地区コールセンター拡張2ha (H22.6)
- 徳山・新南陽地区の公共岸壁に、民間資力により荷役機械を整備
- 連携協議会設立準備会の開催(平成22年度内予定)
→連携協議会の発足 (平成23年度)



2015年～

- パナマックスによる共同配船
- 下松・新南陽・宇部地区を臨海部産業エリアに指定



2020年～

- ケープサイズによる共同配船



将来構想

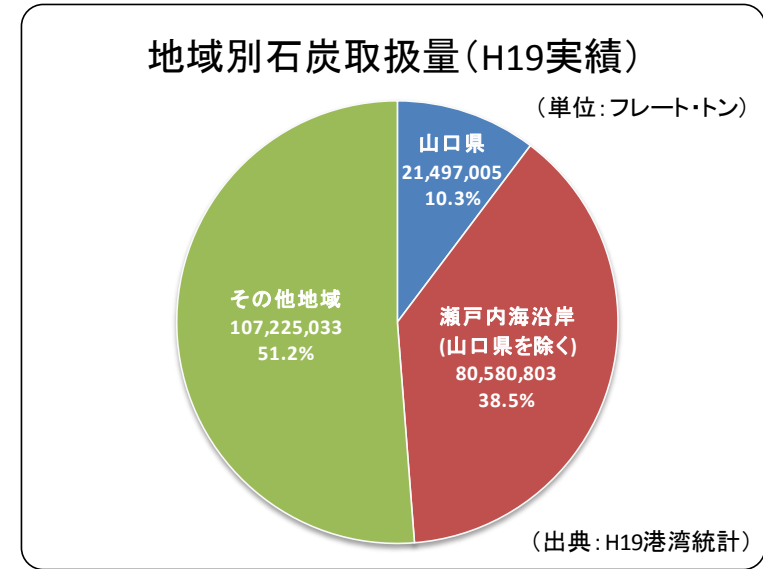
- 共同管理システムの構築
- 他港との連携拡大

応募港湾の地理的優位性

■大型船の入港が容易



■大量消費地域である瀬戸内に位置



■背後地域が大量の石炭消費地

- 徳山下松港の背後に周南コンビナート
- 宇部港の背後に宇部小野田コンビナート
- 両港に合わせて3つのバルクターミナル

■背後地域の生み出す製品群

- 多彩な基礎素材製品が世界的に高いシェアを誇る
- 電気・電子、自動車、産業用資材、医療用等の多方面に先端的な素材を供給